



うさぎぐみ「通してみよう！」

とおせた!



ぼくも
やってみよう



6月 ふかよみめんこちゃん

深堀保育園 R4.5.27発行

穴を開けた牛乳パックを用意すると、靴のように紐を通したり紐を通した牛乳パックの上に玩具を乗せて引っ張ったりする等一人一人のイメージしている遊びへと展開していった。戸外でも穴を開けた牛乳パックを持って行きタンポポを通してみると、体を動かす遊びが好きな子も興味をもって草花に触れたり、普段花の部分を摘んでいる子は穴に通せない事が分かれると茎の部分から摘んだりしていた。

紐通し遊びを通して遊ぶ場所を変えると子ども達のイメージが広がったり、様々な気づきに繋がったりした事で環境設定の大切さを改めて感じました。

こんなふうに育ってほしいな...✿

身近な自然や周りの物とじっくり関わり、様々な気づきや発見した喜びをたくさん経験する事で考える力につながったらいいな。



ぱんだぐみ「ぼくのむし」

かわいい♡



ぼくが
つかまえたんだ

園庭でワラジムシを見つけたY君。「見て、ダンゴムシ！」と教えてくれました。「ダンゴムシに似てるね、でもねこれはワラジムシって言うんだよ」と伝えましたがY君の中では【自分で見つけた**ダンゴムシ**】。何度も「可愛い」と眺め、「ご飯だよ」と砂を入れて可愛がっていました。身近な生き物に触れる機会が増え、知っている生き物を【自分で見つけた】【捕まえられた】事が嬉しそうでした。

戸外活動を通して生き物に触れながら、生き物への好奇心を広げたり生き物に命がある事を知ったり、親しみをもって生き物を大切にすることを育んでいけるよう働きかけていきたいと思います。

こんなふうに育ってほしいな...✿

自分で捕まえた満足感を味わいながら、慣れ親しんだ生き物に興味をもって観察したり愛着をもって生き物を大事にしたりする気持ちを育めたらいいな。